

令和6(2024)年度
事業報告書

社会福祉法人 仙台市肢体不自由児者父母の会

社会福祉法人 仙台市肢体不自由児者父母の会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として第二種社会福祉事業を行っている。

Ⅰ 概 括

- ① 長く続く国際的な通貨の混乱、特に円安によるエネルギー価格、食料資源価格などの高騰が、事業費を直撃。経費への圧迫が続いている。
- ② 利用者は当初から27名で推移した。しかし利用者と家族の高齢化から通所困難となるケースが出てくるものと予想される。
- ③ 障害福祉サービス事業収益は 44,344 千円（令和5(2023)年度比 1,313千円増）。
- ④ 障害福祉サービス事業収益に占める人件費割合は、75.55%（令和 5(2023)年度比 4.99 ポイント改善）であった。
- ⑤ 就労支援事業収入は 6,889 千円（令和 5(2023)年度比 457 千円減）。生産等にかかる支出は 3,274 千円となり、実質的な収益は 3,615 千円。
- ⑥ 利用者の工賃総額は上記の 3,615 千円。令和 5(2023)年度と比べ 6.2 千円増加した。
- ⑦ 平均出席率はおよそ 89.97%（延べ出席人数/総稼働日数）。一日平均出席者数は約 24.29 人（延べ出席人数/稼働日数）であった。出席率は改善しつつある。しかし新型コロナウイルス感染症に利用者または家族が罹患すると、相当期間の自宅静養（待機）をお願いしなければならず、また荒天による影響（自力移動が困難になる等）も顕著である。これらが出席率向上の阻害要因となっている。
- ⑦ 仙台自立の家後援会の資金協力により非常災害時に地域の障害者や高齢者を緊急避難所として受け入れられるように災害備蓄品を準備している。大災害に備えて災害備蓄品を充実させ、施設として地域貢献に努めていきたい。

2 法人運営に関する事項

(1) 概況

理事 6名、監事2名（令和5（2023）年6月24 日就任）

評議員7名（令和5（2023）年6月24 日就任）

(2) 評議員会・理事会

令和6（2024）年6月 1日【第1回理事会】

第1号・令和5年度事業報告書の件、第2号・令和5年度計算関係書類及び財産目録並びに監査報告書、第3号・定時評議員会招集の件、第4～6号・評議員選任・解任委員の選任の件、第7号・評議員推薦の件、第8号・評議員選任・解任委員会招集の件

令和6（2024）年6月22日【定時評議員会】

第1号・令和5年度事業報告、第2号・令和5年度計算関係書類及び財産目録並びに監査報告書の件

令和7(2025)年3月8日【第2回理事会】

第1号・令和6年度第1次補正予算案の件、第2号・令和7年度事業計画案の件、第3号・令和7年度当初予算案の件、第4号・評議員会召集の件、

令和7(2025)3月29日【第2回評議員会】

第1号・令和6年度第1次補正予算案の件、第2号・令和7年度事業計画案の件、第3号・令和7年度当初予算案の件

(3) 監査

令和6年5月24日 法人内部監査

(4) 寄付金

総額192,000 円

内訳 (法人本部) 計 112,000 円

(施 設) 計 80,000 円

(5) 運営適正化委員会

特記事項なし

3 「仙台自立の家」運営に関する事項

(1) 通所者の状況

表1 利用者住所地別 (2024年3月31日現在)

住 所 地	男	女	計
仙台市内	16	9	25
塩竈市	0	0	0
富谷市	1	1	2
合 計	17	10	27

表2 通所者の異動状況(各月末日現在)

月	人数	備 考	月	人数	備 考
4	27		10	27	
5	27		11	27	
6	27		12	27	
7	27		1	27	
8	27		2	27	
9	27		3	27	

表3 障害支援区分別(2024年3月31日現在)

なし	13
区分1	1
区分2	4
区分3	2
区分4	4
区分5	2
区分6	1
計	27

表4 年齢別(//)

年齢	人数(男)	人数(女)
10代	0	0
20代	3	1
30代	4	1
40代	4	4
50代	3	4
60代	2	0
70代	1	0
計	17	10

工賃 工賃支給総額 3,615,531 円

平均支給月額 12,399 円/人

当年度目標工賃支給月額(13,000 円)について、職員会議において共有。目標工賃の計画の策定を今後も続ける一方で、生産活動に負荷をかけると出席率が落ちる傾向についても報告あり。通所意欲と収益向上が連動するわけではなく、むしろバランスを取る配慮が欠かせないことを職員間で確認した。

(2) 行 事

表1 施設行事

月	内 容	月	内 容
4	年度開始式・精励賞授与式	11	定期健康診断
5	支援学校職場体験実習		ソーシャルワーク実習他受入
6	野外レクリエーション	12	忘年会
	定期健康診断		ソーシャルワーク実習他受入
	ソーシャルワーク実習他受入	1	ソーシャルワーク実習他受入
7	ソーシャルワーク実習他受入	2	ソーシャルワーク実習他受入
8	ソーシャルワーク実習他受入	3	家族のつどい
9	ソーシャルワーク実習他受入		ソーシャルワーク実習他受入
10	感謝祭		
	ソーシャルワーク実習他受入		

表2 安全管理

月 日	内 容	月 日	内 容
6/28	防災訓練	11/29	防災訓練

(3) 職員研修

1) 外部研修

月 日	内 容	会 場	参加者	周知
6/14	法人・施設事務担当職員研修	オンライン	1	内部研修
6/15	社会福祉士実習指導者 フォローアップ研修	県社会福祉士会三条館	1	復命書
7/5	クレーム対応研修		1	内部研修
8/6	食品表示&HACCP対策セミナー	オンライン	2	内部研修
8/19	食品衛生講習会	青葉区役所	1	復命書
10/25	仙台市事業所集団指導	オンライン	1	内部研修
1/17	合理的配慮について	県ハートフルセンター	1	内部研修
2/26	福祉的就労事業スキルアップ研修	MTビル	1	復命書

2) 内部研修

4/25	2024年度からの就B事業所の体制について
5/23	リスクマネジメントについて
6/20	自閉症理解のキホン
7/18	クレーム対応について
8/22	安全運転講習
9/19	商品を10万円売るには？
10/24	事故発生時の対応について
12/19	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染対策マニュアル
1/23	虐待防止
2/20	「合理的配慮」をどのように考えるか
3/19	ノロウイルスについて

(4) 就労支援事業

①生産的活動

・野菜栽培

野菜ハウスは現在東側下部、西側上下部で稼働している。生産した野菜の多くは区役所等での出張販売、また定期的にヨークベニマル南吉成店、仙台中山店、仙台Iゾントクラブ、レストラン「ル・ポタジェ」に出荷している。干し大根は原材料科価格および光熱水費高騰のため限定的な生産となった。

・焼菓子

「はあとふるギフトコレクションズ」などパッケージ販売に努め、効果があった。原材料高騰が収益を圧迫し続けている。食品の安全性を担保するための管理手法である世界基準「HACCP法」に準拠した製造を行っている。

・情報処理

近隣の町内会・管理組合からの印刷、年賀状印刷、その他名刺印刷等行う。パソコン操作学習を希望する利用者を受け入れている。

・手工芸部門

多様な製品を展開し消費者の目に触れる機会を多くすることで販売につなげた。また企業のノベルティ(企業の配布品)制作に応募し、一定の実績を得た。

・加工食品事業

販売先である仙台市シルバーセンター、仙台市福祉プラザが改修工事に入り、活動を見合わせている。

・仕入事業

製品の多様性を図り製品を仕入れている。仕入れ費用が高いため、銘柄の選別と、売り切れる量だけ購入するなどして売れ残りを出さない戦略で効果があった。

②販売活動

新型コロナウイルス感染症が広まる以前に近い頻度に回復している。「福の市」や各事業所主体の販売会にも積極的に参加するようにしている。二間張りテントよりも小さい面積で活動できる移動販売車が評価され販売会に招待されることも多い。

(5) その他

・福祉避難所開設について

仙台市と福祉避難所設置協定を締結(令和5(2023)年7月31日)。

・新型コロナウイルス感染症への対策について

3か月に1回、感染対策委員会を招集(全職員)

現況報告および感染対策に必要な資材等の整備を行った。

食堂テーブルにパーテーションを設置し食事時のリスク軽減をはかる。マスク、手洗いを励行。空気清浄機を各室に置いてウイルスの浮遊を抑制した。

今年度利用者の罹患者は1名(家族より感染)、濃厚接触者0名であった。

その他、入居しているグループホームでコロナ陽性者が出て自室待機を余儀なくされる事案あり。

・虐待対策委員会（全職員）

令和7（2025）年1月23日実施。身体拘束実施の無いことを確認。

・実習者 介護等体験実習・3名

ソーシャルワーク実習Ⅰ（社会福祉士）・13名

ソーシャルワーク実習Ⅰ（精神保健福祉士）・2名

ソーシャルワーク実習Ⅰ（社会福祉士・通信教育部）1名

ソーシャルワーク実習Ⅰ（精神保健福祉士・通信教育部）1名

社会福祉援助技術実習（社会福祉士・通信教育部）・2名

福祉援助技術現場実習（高等学校）・名

支援学校（特別支援学級含む）現場実習・5名

以上

別紙5

事業報告の附属明細書

令和6（2024）年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

社会福祉法人 仙台市肢体不自由児者父母の会
理事長 松田 廣勝